

第5章 計画の推進

第1節 計画の推進体制

地球温暖化対策を総合的に推進していくためには、地球温暖化対策に関する各種の施策を相互に連携させ、体系立てて実施していく必要があります。

このため、庁内組織である入善町地球温暖化対策地域推進庁内検討委員会等を用いて、計画の効率的な推進に努めるとともに、必要に応じて町民や有識者の意見をうかがいながら、入善町における地球温暖化対策の推進を図ります。

第2節 町、富山県地球温暖化防止活動推進員、町民、事業者の役割

1 町の役割

(1) 率先した取り組みの実施

町は、率先した取り組みを行うことにより、諸施策の展開が町民及び事業所に広がるよう、その実施が求められています。

このため、地球温暖化対策推進法に基づいた「地球温暖化防止入善町役場実行計画」を策定し、庁舎内での事務事業における二酸化炭素排出量削減を目指しています。

(2) 地域住民等への情報提供と活動推進

町民や事業者における最も身近な自治体として、富山県、とやま環境財団、富山県地球温暖化防止活動推進センター、富山県地球温暖化防止活動推進員及び入善町環境保健衛生協議会との連携を図り、先駆的取り組みの紹介、環境学習・教育、民間団体活動支援、相談への対応を行う。

2 富山県地球温暖化防止活動推進員及び入善町環境保健衛生協議会の役割

富山県では、温室効果ガスを削減するための活動を普及・推進するため、「地球温暖化防止活動推進員」を委嘱し、地域に根ざした温暖化対策の推進を図っています。また、入善町では、入善町環境保健衛生協議会委員により、町が進める地球温暖化対策の推進を図ります。計画における役割は、以下のとおりです。

(1) 富山県地球温暖化防止活動推進員

- (ア) 自らの日常生活において地球温暖化対策を実践すること。
- (イ) 地球温暖化の現状や地球温暖化対策の重要性について住民の理解を深めるため、環境教育の実施等、普及啓発に努めること。
- (ウ) 町民に対し、その求めに応じ日常生活に関する温室効果ガス排出の抑制等のための措置について調査を行い、当該調査に基づく指導及び助言をすること。
- (エ) 地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う町民に対し、当該活動に関する情報の提供その他の協力をすること。
- (オ) 温室効果ガス排出の抑制等のために町が行う施策の推進に協力をすること。

(2) 入善町環境保健衛生協議会

- (ア) 自らが町民の一人としてCO₂10,000トン削減実践プログラムに取り組み、地域住民への普及啓発を図る。
- (イ) その他町が進める地球温暖化対策の事業の啓発に努める。

3 町民の役割

町民の役割としては、CO₂10,000 トン削減実践プログラムの実践、地区ステーションや再生広場でのリサイクル、生ごみ処理機の利用、太陽光発電の導入、環境フェアへの参加が挙げられます。

(1) 実践プログラムの実施

全戸配布されたCO₂10,000 トン削減実践プログラムに取り組み、各家庭内での省エネやエコドライブに努める。また、家電や自家用車等の買い替えの際には、省エネルギー性能の高いものを選ぶように努める。

(2) リサイクルの推進

各地区のごみステーションや再生広場または各種団体で実施している資源回収に参加し、リサイクル率の向上に努める。また、ごみと資源を分別することで、ごみの減量化に努める。

(3) 生ごみ処理機の設置

町が実施している生ごみ処理工具等設置事業補助金制度を活用し、生ごみ処理機を設置する。設置した生ごみ処理機により、各家庭で生ごみを堆肥化し、ごみの減量化に努める。

(4) 太陽光発電等の設置

町が実施している住宅用太陽光発電システム導入促進事業補助金制度を活用し、太陽光発電システムを設置し、住宅でのクリーンエネルギー化を図る。また、新たな新エネルギー導入施策に際し、その活用を努める。

(5) 環境フェアへの参加

町民・事業者・行政が一体となった環境フェアを実施し、地球温暖化を抑制する社会づくりへの取り組みへの理解を深める。また、ライフスタイルを見直す機会とし、家庭での二酸化炭素削減に努める。

(1) 実践プログラムの実施

全戸配布されたCO₂10,000 トン削減実践プログラムに取り組み、各家庭内での省エネを実践します。光熱費を節約しながら楽しめる、環境にも家計にもやさしい取り組みです。

○初級編

<p>冷蔵庫に物を詰め込みすぎない</p>  <p>冷蔵庫に物をたくさん入れると、電力を多く使います。また、食品を計画的に購入することで、生ごみを減らすことができます。</p> <p>年間で… CO₂ 19.9 kg削減! 960 円お得!</p> <p>※冷蔵庫を満室にした場合と半分にした場合の比較</p>	<p>冷蔵庫の設定温度を適温に</p> <p>設定温度が低すぎないか見直しましょう。設定を「強」から「中」にしてもなかのものはきちんと冷やすことができます。</p> <p>年間で… CO₂ 28 kg削減! 1,360 円お得!</p> <p>※冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」にし</p>
<p>52w白熱電球を12w電球型蛍光灯に</p> <p>照明器具の電力を落とすことで、CO₂の排出や電気料を抑えることができます。</p> <p>年間で… CO₂ 38.1 kg削減! 1,850 円お得!</p>	<p>冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置</p> <p>冷蔵庫が壁に密着していると、冷却時に負担がかかります。冷蔵庫は壁から3cmほど離して、効率よく使いましょう。</p> <p>年間で… CO₂ 20.4 kg削減! 990 円お得!</p> <p>※冷蔵庫の上と両側が壁に接し</p>
<p>便座の温度は低めに</p> <p>便座の温度を低めに設定し、夏期はOFFにしましょう。</p> <p>年間で… CO₂ 12 kg削減! 580 円お得!</p> <p>※設定温度を「中」から「弱」にし、夏期はOFFにした場合</p>	<p>冷暖房の温度を適切に設定</p> <p>冷房は温度を1℃高く、暖房は温度を1℃低く設定しましょう。</p> <p>年間で… CO₂ 37.7 kg削減! 1,840 円お得!</p> <p>※冷房を27℃から28℃に設定、暖房を21℃から20℃に設定しそれぞれ1日9時間使用した場合</p>

○基本編

エコ掃除を実践する



床掃除には、ホウキや畳用ペーパータオルを使用するなどのエコ掃除で、掃除機等の使用を控えましょう。

年間で…
CO₂ **12.5** kg削減! **600** 円お得!

※掃除機の利用時間を1日5分短縮した場合

夜更かしをしない



夜更かしをしない習慣をつけることで、健康に良いだけでなく、照明等の家電の使用を控えることができます。

年間で…
CO₂ **8.9** kg削減! **430** 円お得!

※12W電球型蛍光灯の使用を1日1時間減らした場合

シャワーを1回につき1分短く

シャワーを使うと、水とシャワーの温度を上げるためのエネルギーが必要となります。また、節水を心がけましょう。

年間で…
CO₂ **29.1** kg削減! **2,980** 円お得!

※ガス給湯器で45℃の温水の使用を1分短縮した場合

家電は主電源から切る

家電の中には、リモコンでスイッチを切っても待機電力を使う家電があります。

年間で…
CO₂ **87** kg削減! **6,000** 円お得!

電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜く

低めの温度で保温して、必要なときにその都度、沸騰させましょう。長時間使わないときはプラグを抜きましょう。

年間で…
CO₂ **48.7** kg削減! **2,360** 円お得!

※2.2Lを沸騰させ1L使用した後に、6時間保温した場合とプラグを抜き6時間後に再沸騰した場合の比較

1日1時間テレビを控える

観たいテレビ番組を選んで観るようにしましょう。

年間で…
CO₂ **14.4** kg削減! **700** 円お得!

※ブラウン管テレビ(25インチ)の場合

○上級編

エアコンを使わずに自然の風を取り入れる

風のある日や、それほど気温の高くない日は、エアコンの使用そのものを控えて自然の風で涼みましょう。

年間で…
CO₂ **8.5** kg削減! **410** 円お得!

※冷房の使用を1日1時間短縮した場合

入浴は間隔をあけない

家族で順番を決めて入浴の間隔をなるべくあけないようにし、追い炊きをしないことでガスの節約ができます。

年間で…
CO₂ **87** kg削減! **5,920** 円お得!

※2時間放置により4.5℃低下した

家族団らんを心がける

家族が別々の部屋で、電気をつけたりテレビを見たりしていると、その分電気を使います。

年間で…
CO₂ **240** kg削減! **11,000** 円お得!

○エコドライブ編

ふんわりアクセル

発進時、5秒間で20km/h程度に到達する加速で、十分な省エネ効果があります。

年間で…
CO₂ **194** kg削減! **13,290** 円お得!

※2,000cc普通乗用車で年間10,000km走行とし、平均燃費11.6Km/Lで計算した場合

加減速の少ない運転

運転中は、なるべく一定の速度で走ることによって、燃料の消費を抑えられます。

年間で…
CO₂ **68** kg削減! **4,660** 円お得!

※2,000cc普通乗用車で年間10,000km走行とし、平均燃費11.6Km/Lで計算した場合

早めのアクセルオフ

アクセルから足を離すことで、エンジンへの燃料供給が止まります。停止時には、早めのアクセルオフを心がけましょう。

年間で…
CO₂ **42** kg削減! **2,880** 円お得!

※2,000cc普通乗用車で年間10,000km走行とし、平均燃費11.6Km/Lで計算した場合

(出典：環境省「身近な地球温暖化対策」、(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」)

(2) リサイクルの推進

各地区のごみステーションや再生広場での容器包装資源物（アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、ビン、紙製飲料容器、その他紙製容器、その他プラ容器、段ボール、新聞、雑誌〔※新聞・雑誌は、中央・上原・西部再生広場で収集〕）資源回収を実施しています。

また、町では、各種団体で実施した資源回収に対しては、新聞・雑誌の収集量に対し、1kg当たり1円の報償費を支払っています。

また、一般ごみと資源ごみの分別を徹底し、ごみの減量化に努めます。

回収拠点	回収場所数	管理主体	収集資源物
地区ステーション	町内97ヶ所	地区	アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、ビン、紙製飲料容器、その他紙製容器、その他プラ容器、段ボール
再生広場	町内校区6ヶ所	町	アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、ビン、紙製飲料容器、その他紙製容器、その他プラ容器、段ボール、新聞、雑誌 (※新聞・雑誌は、中央・上原・西部再生広場で収集)
各種団体資源回収	—	各種団体	新聞、雑誌等(町の補助対象は、新聞・雑誌のみ)

(3) 生ごみ処理機の設置（ごみの減量化）

入善町では、家庭の台所から排出される生ごみの削減を推進しています。入善町生ごみ処理器具等設置事業補助金制度では、家庭用生ごみ処理機を購入した世帯に購入価格の1/3を補助しています。

補助制度の概要

対象者	入善町在住の方で、生ごみ処理器具等を購入された世帯（一世帯につき2基まで）
対象器具	電動生ごみ処理機やコンポスト
補助金額	購入価格の1/3（2万円上限）
手続きに必要なもの	<ul style="list-style-type: none">・ 生ごみ処理機購入の領収書・ 印鑑・ 振込先の通帳

交付申請から補助金交付までの流れ



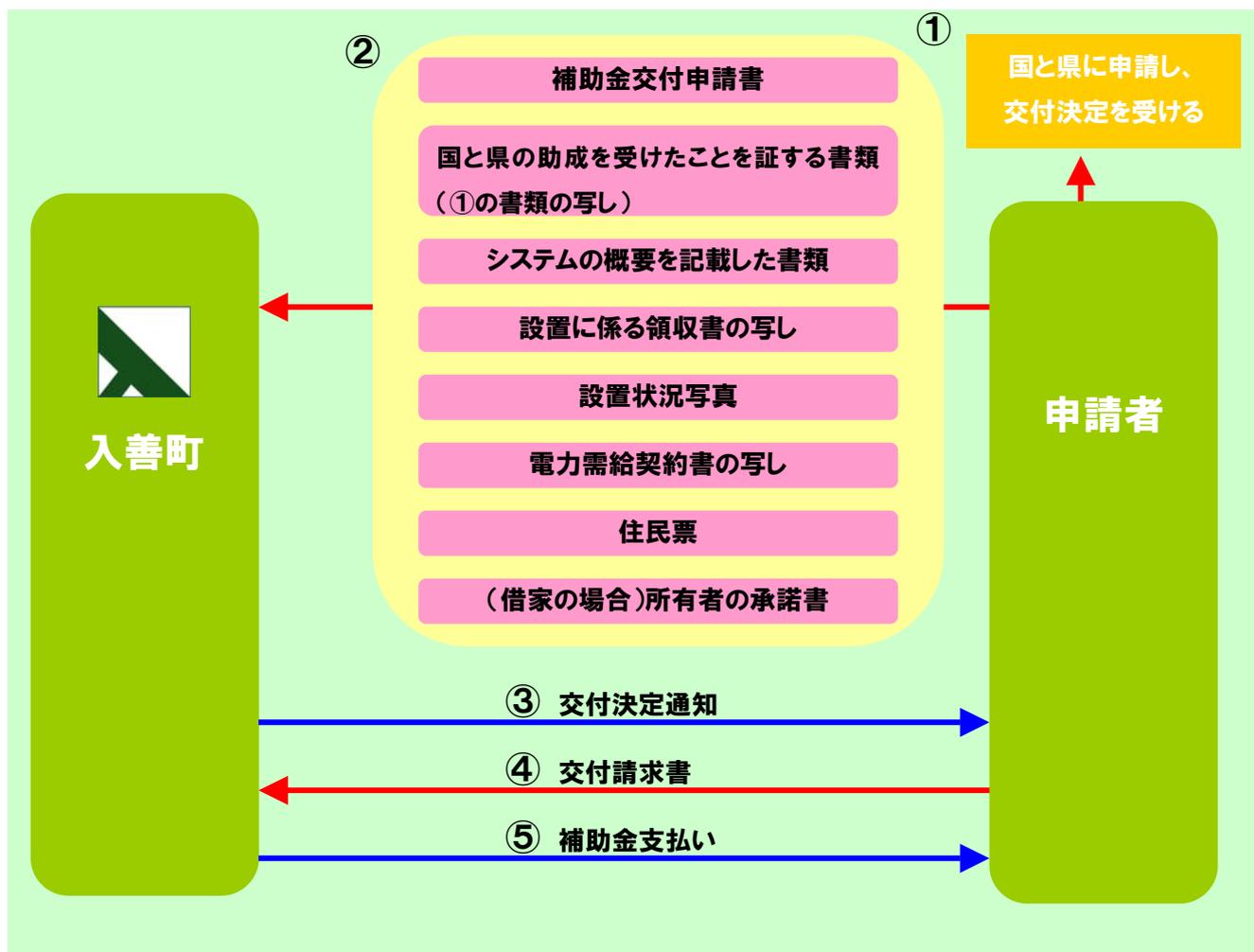
(4) 太陽光発電の設置（新エネルギーの導入）

太陽光発電導入量の拡大のために、入善町では、平成 21 年度から入善町住宅用太陽光発電システム導入促進事業補助金制度を開始し、一般住宅への太陽光発電システム設置を支援します。

補助制度の概要

対象者	自ら居住する入善町内の住宅に、太陽光発電システムを設置し、かつ国と富山県の補助を受けられた方
対象システム	2kW以上のシステムを設置し、国と富山県の太陽光発電システム補助の要件に適合していること
補助金額	1件あたり10万円
申請方法	入善町住民環境課窓口にて、申請書類を提出してください。

交付申請から補助金交付までの流れ



(5) 環境フェアへの参加

町民・事業者・行政が一体となった環境フェアへ参加し、入善町内の地球温暖化対策をはじめとした環境に対する取り組みへの知識を深めます。

また、環境フェアでは、町民が主体となり参加するイベントも実施し、啓発をされる側だけではなく、啓発をする側としても参加し、町民から町民へのより親しみやすい啓発を実施し、二酸化炭素の削減に努めます。

町民の参加によるイベント例

- ・各企業展示ブース
- ・人力発電体験コーナー
- ・牛乳パックハガキ作り体験コーナー など

町民が主体となる環境フェアのイベント例

- ・eco 市場～フリマでリサイクル～
- ・各種団体（婦人会等）環境活動展示ブース
- ・小中学生環境ポスター
- ・環境写真展 など

4 事業者の役割

(1) 環境経営の取り組み促進

企業の社会的責任という観点から、社会的で環境に配慮をした環境経営、企業姿勢に取り組みます。本計画の中では、企業モニターの実施し、その参加企業においては、自主的な計画を策定するなど地球温暖化対策に向けて取り組み、実施状況を点検します。

また、町等が実施する地球温暖化防止活動に協力します。

(2) 創意工夫を凝らした取り組み

それぞれの事業者が創意工夫を凝らしつつ、事業内容等に照らして適切で効果的・効率的な地球温暖化対策を幅広い分野において自主的かつ積極的に実施します。

また、省二酸化炭素排出型製品の開発、廃棄物の減量等、他の主体の温室効果ガスの排出抑制等に寄与するための措置も可能な範囲で推進していきます。

第3節 計画の進行管理

1 PDCAサイクルによる運行管理

地球温暖化対策に向けた目標を策定し、町として実施すべき地球温暖化対策、施策を立案すること（**Plan**）にはじまり、その計画に則り適切な政策措置を講ずることで施策を実行すること（**Do**）に続き、その実施状況や得られる削減効果等を定期的に把握すること（**Check**）を行い、さらにその結果を考慮し、行動に対しフィードバックを行うこと（**Action**）を一連のサイクルとして実施していくことが必要です。

